

# 念書（記入例）

## 念書

①

平成23年 4月 1日（南さつま市〇〇〇〇〇〇〇〇）において、加害者

（南さつま 太郎）の不法行為により被害者（南薩 花子）

の被った事故について、国民健康保険法による保険給付を受けた場合は、私が加害者に対して有する損害賠償請求権を、国民健康保険法第64条第1項の規定により南さつま市が給付の価額の限度において取得、行使、かつ賠償金を受領することに異議のないことをここに書面をもって申し立てます。

なお、あわせて次の事項を遵守します。

1. 保険給付額の限度において自動車損害賠償責任保険金（共済金）を貴殿が優先して受領されること。
2. 加害者と示談を行う場合は貴殿にその内容を申し出ること。
3. 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
4. 加害者から金品を受けたときは受領年月日、内容、金額（評価額）を貴殿に届け出ること。

南さつま市長 本坊 輝雄 殿

平成 23年 4月 15日

住所 南さつま市〇〇×××△△ ②

氏名 南薩 花子 印

※ 被害者(被保険者)に記入してもらう

① 交通事故証明書で確認する

② 記名押印のものが無いように

※ 連合会へは原本を送付する

## 趣旨の理解を

念書の趣旨(上記1~4)等を被害者側に充分説明すること。  
(特に1、2は重要)